

センキョ割を行うに際して

センキョ割とは？

投票した後に投票証明書（もしくは投票所の看板と一緒に自分の顔、学生証や免許証など自己証明書と撮影したもの）を参加店舗で掲示するとお得なサービスが受けられ、「若者の社会参加と投票率向上、選挙での地域活性」最終的に選挙が今よりもっと活気のある祭事なり、世代を超えたみんなで将来について考え合うきっかけをつくるための企画です。

【運営原則】

若い世代を中心に選挙について関心を持って貰うことを目的にし、公職選挙法を遵守し選挙違反が起こらないように取り組む。

【実施スケジュール】

2016年7月10日に行われる参議院議員選挙において実施します。

- 投票日から原則2週間のサービス期間。

*投票日当日行う場合は20時以降からのみ

- 6月22日(日)公示日から投票日までセンキョ割のホームページや横浜駅前などで高校生や大学生によるチラシ配り、各種マスコミを通じて宣伝活動を致します。

【センキョ割の使い方】

1. 参院選で7/10(日)に投票する。
2. 投票所で投票証明書をもらう。
もしくは投票所の看板と一緒に自分の顔か、学生証や免許証など自己証明書と撮影する。
3. センキョ割参加店の店員さんに投票証明書などを見せる。
4. サービスを楽しむ。

---なぜセンキョ割なのか---

正論だけでは聞いてもらえない



私たちが、「政治ぎらい」に育てたということ。



いま、かんがえ方を、新しく。

まーまー



とにかく、とにかく、とにかく
きっかけを作りたい。



協力店の皆様をお願いする内容

- ・投票日から原則2週間のサービス期間。
*投票日当日行う場合は20時以降からのみ

- ・わかりやすい場所にステッカーやA4ポスターの掲示。
- ・サービス内容はできる限り若い人も興味を惹く内容。



投票啓発効果

センキョ割を行うことで、選挙期間中に会話が起こりやすくなります。

- ✓ 選挙というと家族でも話しづらかったけど、娘を誘うきっかけになったよ。
- ✓ 会社の後輩とセンキョ割がきっかけで政治の話とか難しい話が出来たよ。
- ✓ 政治って今まで遠ざけていたけど、お客さんと盛り上がったよ。(協力店店長)



◎「政治の話を気軽にできるようになった」

社会性の高い企画であるため、近隣住民から非常に好感をもって関わっていただけます。

特に年輩の方々と主婦層を中心に、好反応を得ることが多いです。常日頃から投票している方々もセンキョ割で知人を投票に誘いやすくなります。参加して頂いている店舗でセンキョ割を行っている旨をお客様にお伝え頂くとより効果的です。

公職選挙法の遵守と選挙運営を妨害しないために

センキョ割への参加を遠慮していただく店舗

- 候補者の3親等以内の親族が運営している選挙区内の店舗。
- 候補者の後援会役員が店長や責任者を務める選挙区内の店舗。
- 特定候補者（特定ではなくなる場合は全ての立候補者を扱う）のパンフレット配布やポスター掲示を行っている店舗。

*選挙違反（買収）だと誤解されかねない店舗は各店舗責任者の判断で参加をご遠慮いただきますようお願いいたします。

参加店舗における禁止事項

- 特定の政策的主張をセンキョ割と同じ文脈で行うこと。
- 参加店舗関係者は特定候補者への呼びかけや選挙活動を禁止致します。